




メソポタミア考古学教育研究所 ニューズレター

創刊号

2019年4月

目次

ごあいさつ	2
定款（抜粋）	3
設立趣旨書	4
報告1 設立総会・記念講演会・懇親会（2018年7月21日）	5
報告2 成立記念講演会・学術交流会（2018年12月15日）	9
報告3 意見交換会（2019年2月23日）	12
お知らせ 国際シンポジウム（2019年4月13日）	14
役員・事務局・顧問	15
ロゴマーク解説／あとがき	16



*JAPANESE-IRAQI INSTITUTE FOR
ARCHAEOLOGICAL EDUCATION OF MESOPOTAMIA*

ごあいさつ

このたびは「特定非営利活動法人 メソポタミア考古学教育研究所 (JIAEM ジーム)」にご入会いただきまして誠にありがとうございました。代表よりみなさまに厚くお礼申し上げます。JIAEM は、イラク共和国にあるメソポタミア文化遺産の考古学的な調査・研究の成果を活かしながら、イラク・日本の人材育成を目指す非営利組織です。

JIAEM は、2018 年 7 月に設立総会を開催して、同年 11 月に NPO 法人として成り立ちました。西アジアの考古学や歴史学にかかわる専門家だけでなく、メソポタミア文明やオリエント世界などに関心のある一般の方々により支えられています。現地の文化遺産を活用して、イラクの若者ととも日本にも、考古学の楽しさ、いにしえと出会う喜びを知ってもらうことを目指しています。

おもな事業として、日本では、若者への歴史教育の一貫として、メソポタミア文明の歴史的、地理的な位置づけを周知させる基礎的な講座だけでなく、体験型の講座や参加型の催しなども展開していきます。

イラクでは、南部すなわちシュメール地方に的を絞って、大学などにおける若者の歴史教育として、各研究者・機関と連携した教育プログラムの開発に取り組みます。また、人的交流の促進として、現地の若手研究者の招聘にも助力していきます。さらに、戦後復興において文化資源を恒久的に次世代へ伝える支援事業にも積極的にかかわっていきます。

近い将来、現地情勢がより安定化して、渡航制限が解除されれば、イラク側の要請にもとづいて、日本人の専門家による出張講義などを実施していきます。そして、メソポタミア文化遺産を用いてイラクと日本の若者などを対象とした考古学実習や、現地の研究機関との共同発掘調査に挑戦していくつもりです。

生まれて間もない JIAEM ですが、みなさまのご理解、ご支援あってこそ、未来に向かって進むことができます。今後とも、変わらぬご高誼を賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

2019 年 4 月

特定非営利活動法人 メソポタミア考古学教育研究所
代表理事 小泉 龍人